

# 令和5年度 第37回三重県中学生柔道新人大会

1. 主催 三重県柔道協会

2. 主管 三重県柔道協会中体連部会

3. 会期 11月 5日(日)  
受付・計量 … 8時15分～9時00分  
審判会議 … 9時05分～  
役員監督会議 … 9時20分～(館内放送)  
開始式 … 9時30分～

4. 会場 『西野公園体育館』 亀山市野村2丁目5-1 TEL0595-82-1144

## 5. 競技規則

(1) 国際柔道連盟試合審判規定・国内における少年大会特別規定による。

(2) 「優勢勝ち」の判定基準は次の通りとする。

ア 団体戦の個々の試合は、技の評価は「技有」以上とするが、技の評価が同等の場合で「指導」差が2以上開いたときは、少ない選手を「僅差」の優勢勝ちとする。「指導」差が1以下のときは「引き分け」とする。

イ 任意の選手による代表選は、技による評価が同等の場合は「指導」差が2以上開いたときは、少ない選手を「僅差」の優勢勝ちとする。但し、時間内に勝敗が決しない場合は、時間無制限のGS方式によって勝敗を決する。

(3) 試合時間は、3分間とする。

## 6. 競技方法

(1) 試合は、予選リーグ・決勝トーナメント戦で行う。

(2) 団体戦の勝敗について、勝敗の同じ場合は内容により決定する。内容も同じ場合は「引き分け」とする。予選リーグの順位決定の際に内容が同じ場合や、決勝トーナメントで「引き分け」の場合は、任意の選手による代表戦を一回のみ行い、必ず勝敗を決する。

(「一本」＝「反則勝」>「技有」>「僅差」)

(3) 各試合は、選手(男子5名・女子3名)による点取り試合とする。編成は、全国大会に準じ、体重の最も重い者を大将とし、以下体重順に編成すること。また補欠選手のみ、選手と交代できる。ただし、体重順に編成し直すこと。計量は時間内に全員(男子7名・女子4名)が行う。

## 7. 参加資格

(1) 男女団体戦－1所属1チームずつ(男子：正選手5名、補欠2名・女子：正選手3名、補欠1名)

(2) 団体登録・個人登録・指導者登録をしていること。登録を行っていない者は参加を認めない。

(3) 学年を問わず、柔道経験者とする。(柔道経験者とは柔道の修業を始めて6ヶ月程度経過しており、乱取稽古や試合で受身がしっかりとれる者とする。)

(4) 皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において、必ず確認すること。感染が疑わしいか、もしくは感染が判明した場合は、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場できない場合もある。

(5) 脳震盪について、選手および指導者は下記事項を順守すること。

① 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

② 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。

(なお、至急、専門医[脳神経外科]の精査を受けること)

③ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

④ 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること

- (6) 令和6年度三重県中学校総合体育大会柔道競技に参加する所属先で参加することが望ましい。  
※本大会で地区シード及び地区出場枠が関係しているため。

## 8. 引率者・監督及びコーチ

(1) 引率者・監督及びコーチは、当該中学校に勤務する校長・教員・部活動指導員や校長が適切であると判断した外部指導者、地域スポーツ団体等の責任ある代表者・指導者とする。同一人が複数チームの監督・コーチとして登録することは認めない。

(2) 引率者・監督及びコーチは、部活動指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者または学校責任者から懲戒処分を受けていないものであることとし、校長は、この点を確認して参加申込書を作成する。地域スポーツ団体等においては、体罰やハラスメントについて団体内での規則を持ち、その規則に抵触しない者であることとし、責任ある代表者はこの点を確認して参加申込書を作成する。

(3) 外部指導者の条件は次の通りである。

①全日本柔道連盟指導者資格を有していなければならない。

②大会運営に関して、理解を示し、協力的なもの。

※引率者・監督及びコーチは審判に準じた服装をすること。

## 9. 柔道衣点検

(1) 柔道衣は規定に合うものを着用する。

(2) 女子の下着は白の無地丸首Tシャツとする。(ワンポイント可)

(3) 柔道衣にゼッケン(学校名・名字入り)を縫いつけて出場すること。

(4) 本大会に使用する柔道衣・帯の規格は、新規格とする。(柔道衣に関しては赤のIJFマークまたは赤の認証番号の付いているもの。帯に関しては、赤・青のIJFマークまたは赤・黒の認証番号の付いているもの。)

## 10. 申し込み

(1) 申し込みには、次の書類と参加料が必要です。

①参加申込書

②保護者の出場承認書

③参加料(参加チーム1チームにつき2,000円とする。)

・各所属責任者は各地区責任者へ(メ切は各地区で決めてください。)

(2) 中学校からの申し込みについて

・地区一括申し込みです。各地区責任者で取りまとめ、団体プログラム枠を使用し、メールで送信してください。(メ切 10/24(火)17時厳守)

・各地区責任者は、各所属からの上記①②の書類と③参加料を準備委員会の際に提出下さい。

(3) 地域スポーツ団体等からの申し込みについて

・各所属責任者が団体プログラム枠を使用し、メールで送信してください。上記①②の書類を提出して下さい。(メ切 10/24(火)17時厳守)

・参加料は大会当日に受付でお願いします。

(4) 申し込み先 住所：〒513-0045 鈴鹿市北堀江2丁目15-1

鈴鹿市立大木中学校 山田啓義

メール：[j-oki@edu.city.suzuka.mie.jp](mailto:j-oki@edu.city.suzuka.mie.jp)

大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、取得する個人情報について適正に取り扱う。取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表(記録集)等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手はこれに同意する。ただし、参加生徒の個人情報に関わって、配慮を必要と判断する場合は、協議のうえ対処する。

1 1. 選手の変更

- (1) 参加申込書提出後の変更は原則認めない。
- (2) 負傷・健康等のやむ得ない場合は、10月27日(金) 17時まで認める。なお、必要書類を準備し、提出すること。

1 2. 当日提出物

- ①オーダー表 ※用紙は、模造紙1/4の大きさ(79cm×29cm)  
下のように記入のこと。女子は次と副を空けること。

三	先	次	中	副	大
重	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○
中	○	○	○	○	○

- 1 3. 表彰 男女団体戦の優勝、準優勝、3位・・・賞状

- 1 4. 組合せ 準備委員会により、決定する。  
10月28日(土) 9:30～ 鈴鹿市立大木中学校

- 1 5. 問合せ先 中体連部会委員長 山田 啓義  
勤務先：鈴鹿市立大木中学校 連絡先：059-385-0316